

# PVM-X2400/X1800 リリースノート

## V2.00

### 1. 適用可能なファームウェア:

PVM-X2400 Ver.1.04

PVM-X1800 Ver.1.04

### ご注意

- ・ 本モニターのソフトウェアバージョンは Status メニューの Unit Status で確認できます。
- ・ ファームウェアバージョンが Ver.1.03 の場合は先に Ver.1.04 へアップデートしてください。
- ・ Ver.1.04 のアップデートファームウェアはサポートページからダウンロードしてください。
- ・ Ver.1.04 へのアップデートは約 1 時間 10 分掛かります。

### 2. ファームウェア情報:

Firmware	Old Version	New Version
Software	1.04	2.00
FPGA1	0084	0143
FPGA2	0050	0053
FPGA3	0032	
FPGA4	1002200	
FPGA5	0B74CC	
CPLD	0003	
Data1	0004	
Data2	0051	0053

## ご注意

- ・ ソフトウェアと FPGA の両方のアップデートが必要です。本アップデートはモニター1 台辺り 1 時間 20 分程度掛かります。

### 3. 準備

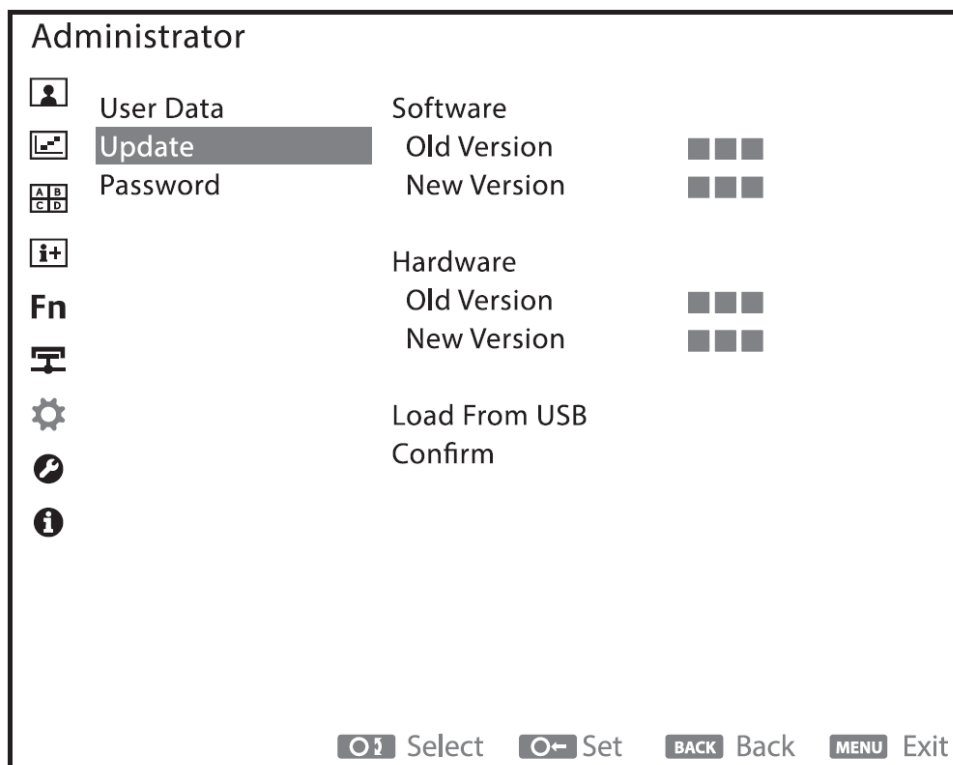
下記の USB メモリーを 1 個準備してください。

仕様: USB 3.0 8GB 以下、FAT32 フォーマット

詳細は PVM-X2400 及び PVM-X1800 の取扱説明書の「USB メモリーの取り扱い」をお読みください。

### 4. アップデート方法:

- ・ ZIP 化されたアップデートファイルをソニーのウェブサイトからダウンロードし、解凍後、ソフトウェアの「MSSONY」フォルダーを USB メモリーの直下に置いてください。
  - ・ その USB メモリーをモニター本体の USB 端子に挿してください。
- メニューボタンを押して、オンスクリーンディスプレイメニューを開いてください。
  - Administrator メニューの Update メニューへ進んでください。
  - Load from USB を選び、New Version に正しいファイルが表示されているか確認してください。
    - Software: Old Version 1.04, New Version 2.00
    - Hardware: Old Version 0.85, New Version 1.43



- Confirm をクリックしてください。
- アップデートは約 1 時間 20 分掛かります。
- すべてのファンクションボタンが 2 度点灯したら、電源をオフして、電源オンしてください。

詳細は取扱説明書の“Administrator”メニューの Update をご覧ください。

### ご注意

- ・ アップデート中は本機の電源を切らないでください。万一アップデート中に電源が切れた場合は、最初から操作しなおしてください。
- ・ アップデート中はファンクションボタンの LED が F5 から F11 に向けて順に点灯します。ソフトウェアのアップデートが完了するとすべてのファンクションボタンが点灯します。しかし、アップデートはまだ終了していませんので電源を絶対に切らないでください。ハードウェアアップデートが直ぐに始まります。

- ・ ハードウェアアップデート中もファンクションボタンの LED が F5 から F11 に向けて順に点灯します。アップデートが終わると、すべてのファンクションボタンが再度点灯します。
- ・ アップデート完了後、本機の電源を OFF/ON して再起動してください。

#### 5. 変更点:

変更点は下記となります。オンスクリーンディスプレイメニューも本変更に応じて変更している場合があります。

本アップデートを実行すると、お持ちのモニターは Ver.2.00 にアップデートされます。

ID	新機能	説明
1	HDR-SDR 変換	<p>本機能は入力された HDR 信号を SDR に変換します。SDR の映像を見ながら、HDR と SDR の映像を同時制作する用途に使用できます。本機能は様々な映像制作システムで使うことが可能です。: カメラ調整、スローモーションシステム、編集等</p> <p>ITU-R BT.2020 から ITU-R BT.709 への色域変換、モニター画面用に HDR OETF から SDR EOTF への変換、外部出力用に HDR OETF から SDR OETF への変換に対応しています。</p> <p>本機能を有効にするには別売りライセンス PVML-HSX1 が必要です。</p>
2	拡張 SDI 出力	<p>モニター背面にある Enhanced Monitor Out.の端子を有効にし、下</p>

		<p>記の信号を出力することができません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HDR-SDR 変換後の信号</li> <li>・3DLUT 適用後の信号</li> <li>・4K から HD への変換信号</li> <li>・プログレッシブからインターレースへの変換した信号<sup>*1</sup></li> <li>・出力設定の VPID を重畳した信号</li> </ul> <p><sup>*1</sup> エンベデッドオーディオとタイムコード信号の出力には対応していません。</p> <p>本機能を有効にするには別売りライセンス PVML-HSX1 が必要です。</p>
3	SR Live Metadata	<p>3-1 SR Live metadata による HDR-SDR 変換の自動設定</p> <p>3-2 SR Live Metadata の 26 変数の表示</p> <p>Note: HDR-SDR 変換には PVML-HSX1 のライセンスが必要です。</p>
4	Quad View 表示の機能拡張	<p>四分分割表示時に各画面のウェーブフォームとベクトルスコープの表示</p>
5	Side by Side 表示	<p>5-1 4K 信号への対応</p> <p>5-2 HDR-SDR 変換時の SDR 画像と HDR 画像の同時表示</p> <p>5-3 サイドバイサイド表示時の各画面のウェーブフォームとベクトルスコープの表示</p>
6	User LUT Range 設定	<p>入力レンジと出力レンジ設定に対応様々なユーザー 3 DLUT に対応可能になりました。</p>

7	ファンクションボタンの拡張	<p>7-1 下記の三つの機能がファンクションボタンに新たに割付できるようになりました。</p> <p>1 Chr./Bright/Cont. 2 Aperture 3 Volume</p> <p>7-2 F Key Preset の初期値が変更されました。</p>
8	CH Select. の改善	<p>Ch. Select ボタンを押した時に、現在表示されている CH のページが開くようになりました。</p> <p>Ver.1.04 以前は、CH. Select ボタンを押すと、CH1-CH5 のページが常に開きます。</p>

### **ご注意**

- ・ モニターはアップデート後もユーザーデータを保持しています。もし、新しい F Key Preset のデフォルト値を表示したい場合、User reset をする必要があります。ユーザーリセットをすると、パスワード、All User Data Save されたデータや LUT1 から LUT30 のデータ以外はモニターが工場出荷時設定に戻ります。User reset した場合はセーブされていないユーザーデータはクリアされます。